

妊婦さんに接種する RS ウイルス母子免疫ワクチン「アブリスボ」について

・RS ウイルス感染症は RS ウイルスに感染することによって起こる呼吸器の感染症です。年齢を問わず感染しますが、新生児や生後 6 カ月未満の乳幼児が感染すると重症化しやすく、肺炎、急性脳症などを引き起こす可能性があります。注意が必要です。

・アブリスボは赤ちゃんの RS ウイルス感染症を予防する母子免疫ワクチンで、妊娠中に接種することで母体に作られた RS ウイルスに対する抗体が胎盤を通して胎児に移行することで出生時から赤ちゃんの RS ウイルス感染を予防します。

2024 年から妊婦さんへの接種が可能となりました。

対象

・妊娠 24 週～36 週の方が対象です。

* より効果的な接種時期は妊娠 28 週以降といわれています。

* 接種後 14 日以内に出産した場合、効果が十分に発揮されない可能性があります。

* 多胎妊娠（ふたご以上）の場合、接種は可能ですが児への効果がまだ明らかにされていません（2024 年 10 月時点 ファイザーHP より）

接種回数

1 回

価格

34,100 円

予約

接種をご希望の方は必ず事前に担当医に伝えて予約をお願いします。

外来受診当日に希望し、接種することは対応していません。

日本産科婦人科学会からの RS ウイルス感染、アブリスボに関するお知らせです。

[20240627_ippan.pdf](#)